

目的：大阪市外の検案について、関係機関との連携による警察医等の検案サポートを行い、警察医等の負担軽減を図りつつ、死因診断レベルの向上、大阪市内外の均てん化につなげる。

《2022年度の進捗状況(予定を含む)》

①検案サポートの検討、調整(府警、警察医会、府)

⇒夜間休日に所轄区域以外でサポートできる警察医を見出すため、アンケート調査を実施〔9月～10月〕

②検案要請時の病歴情報の収集について、情報提供状況を把握するため医療機関に対しアンケート調査を実施予定〔10月～11月〕

《今後の予定》

①夜間休日における検案サポート医アンケート調査

(進め方) I 大阪府で回答を集約しリスト化

II ワーキンググループに回答結果を報告し情報共有

III 必要に応じ大阪府から検案技術向上研修を行いサポート開始

②検案要請時の病歴情報の提供状況について調査結果を集約し、課題等をワーキンググループにおいて対応方針を検討

<検案サポート医の進め方イメージ>

